

2011年度報告書（COE 教員）

氏 名	赤枝香奈子
職 位	特定助教
<p>研究概要</p> <p>近現代日本において、なぜ今日のような親密圏が形成されたのか、また現在、いかなる親密圏の再編が見られるのかを明らかにするため、比較社会学的観点から、特に同性同士の親密な関係に焦点を当て研究を行ってきた。研究成果については、クィア学会第4回大会で、近代日本の同性愛言説における男性的女性についての口頭発表を行った。</p> <p>また、2008年度、2010年度に引き続き、タイ（バンコク）において、セクシュアル・マイノリティにかんする現地調査を行った。その際、現在、世界的に広まりつつある「クィア」概念のタイにおける受容と浸透について調査するため、Queer パネルを擁する Thai Short Film and Video Festival に出席した。</p>	
<p>教育概要</p> <p>2011年5月に開催されたフィンランド、ユバスキュラ大学との合同セミナー、Interdisciplinary Approaches to Concepts on the Intimate and the Public では、京都大学側の共同主催者として、企画から運営まで担当した。</p> <p>GCOE コアプロジェクト「戦後日本におけるセクシュアリティと親密性の再編」（リーダー：小山静子）の幹事として、毎月の研究会のほか、赤線をテーマとする特別セミナー（2012年2月）を開催した。</p> <p>文学部で、「ロマンティック・フレンドシップ」をテーマにした英書購読の授業を担当した。</p>	
<p>業績リスト（著書、論文、報告、その他に分けて主要なものを記入する）</p> <p>【著書】</p> <p>（共編書）『アジア女性と親密性の労働』京都大学学術出版会、2012年2月</p> <p>【報告】</p> <p>（口頭発表）「近代日本の同性愛言説と「男性的女性」、クィア学会第4回大会発表、於中央大学、2011年11月</p> <p>【その他】</p> <p>（翻訳）「近代初期韓国における「新女性」の困難—「女性解放」と「賢母良妻」との関係に焦点を当てて」、落合恵美子・赤枝香奈子編『アジア女性と親密性の労働』京都大学学術出版会、2012年2月</p> <p>（報告書）「留学生と家族関係」、京都大学国際交流推進機構 国際交流センター アンケート調査班編『京都大学における国際交流の現状と新たな展開への視点—第4回アンケート・インタビュー調査報告書—』、京都大学国際交流推進機構 国際交流センター、2012年3月</p>	

